

MARIA LUZ HURTADO

チリ大学で農業エンジニアを学び、農学博士号を取得。大学で20年以上にわたり研究生を送るとともに、オリーブオイルの分野でも長く教鞭を取る。

2002年よりさらに専門的にオリーブの栽培や搾油に関する研究を深めるため、スペインやイタリアに渡って研究を深める。こうした成果を活かして、2004年からチリ大学で初めてオリーブオイルのコースを設置し、学位授与の主任教授を務めている。また近年では、オリーブオイルテイスターとして世界のコンテストの審査員を務める。